

ドラッグインフォメーション

2019年11月改訂

販売名	酸化亜鉛「ヨシダ」		製造販売	吉田製薬株式会社							
局方名	日本薬局方 酸化亜鉛										
洋名	Zinc Oxide	発売年月	昭和36年1月								
一般名	酸化亜鉛	薬価収載年月	昭和36年1月								
剤形	外用散剤	薬価	10g 23.10	健保適用							
規制区分	普通薬 局方	日本標準商品分類番号	872649								
厚生労働省薬価基準 収載医薬品コード	2649708X1257	YJコード	2649708X1257								
性状	本剤は白色の無晶性の粉末で、におい及び味はない。 水、エタノール(95)、酢酸(100)又はジエチルエーテルにほとんど溶けない。 希塩酸又は水酸化ナトリウム試液に溶ける。 空気中で徐々に二酸化炭素を吸収する。										
組成	本剤 1g 中、日局酸化亜鉛 1g を含む。										
効能 効果	軽度の皮膚病変の収れん・消炎・保護・緩和な防腐										
用法 用量	外用散剤(散布剤)として 15～100% 軟膏剤・液剤(懸濁剤・リニメント剤・ローション剤等)として 2～60% 上記濃度に調製し、いずれも症状に応じ1日1～数回患部に適用する。										
薬理 作用	本品は局所収れん作用保護作用及び軽度の防腐作用を有する。創傷面又は潰瘍面に散布すると、散布場所を乾燥し、分泌、細菌の繁殖を抑制する。										
使用上の 注意	禁忌【次の部位には使用しないこと】 1. 重度又は広範囲の熱傷〔酸化亜鉛が創傷部位に付着し、組織修復を遷延させることがある。〕 2. 患部が湿潤している場合 1. 副作用 本在は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。 <table border="1" style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px;">種類\頻度</td> <td style="padding: 2px;">頻度不明</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">過敏症 注)</td> <td style="padding: 2px;">過敏症状</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">皮膚 注)</td> <td style="padding: 2px;">発疹、刺激感等</td> </tr> </table> 注) このような症状が現れた場合には使用を注意すること。 2. 適用上の注意 使用時 (1) 誤って吸入しないよう注意させること。 (2) 眼には使用しないこと。					種類\頻度	頻度不明	過敏症 注)	過敏症状	皮膚 注)	発疹、刺激感等
種類\頻度	頻度不明										
過敏症 注)	過敏症状										
皮膚 注)	発疹、刺激感等										
取扱上の注意	貯 法: 気密容器 包 装: 500g										
文献請求先	吉田製薬株式会社 学術部 東京都中野区中央5-1-10										